

## 乾燥ストレス大！開花期のかん水で収量向上！

大豆の開花が始まっていますが、**降雨が少なく、圃場の乾燥が進んでいます。**  
大豆は、開花期から登熟初期にかけて多量の水を必要とします。水分が不足し乾燥が進むと、花数の減少や落花、落莢による結実莢数の減少、百粒重の低下など、生育収量に大きく影響します。

雨の降らない天候が続き、土壌乾燥が進む場合は、かん水を実施し、結実莢数の向上や、粒の肥大を図ることが重要です。

### かん水の判断とタイミング

- ◎開花期以降に土壌表面が白く乾燥し、その先も降雨の見込みがない場合はかん水が必要です。
- ◎大豆の葉の直立と裏返りは乾燥ストレスを受けている目安です。



図 大豆の葉の直立と裏返りの様子

### かん水の方法

- ◎水尻と暗渠を閉じて、ほ場周囲の明渠を利用し、かん水しましょう。
- ◎かん水はできるだけ朝夕の涼しい時間帯に行い、ほ場全体に水が行き渡ったら速やかに排水します。
- ◎30a を超えるほ場では3日間に分けて徐々にかん水を行います。
- ◎過度のかん水や、排水が不良なほ場でのかん水は湿害を招くので注意が必要です。
- ◎地下かんがい設備がある場合には、地下水位を 40～50 cm に制御します。
- ◎この時期は他の作物も水を必要とする時期ですので、近隣の状況にも十分配慮した上で、かん水可能なほ場で実施します。

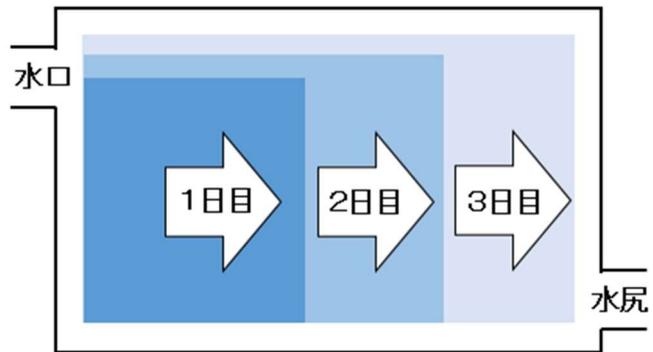


図 3日間に分けたかん水のイメージ

## 農作業事故と熱中症に要注意！ 声をかけ合い農作業事故を防止しましょう！

複数人での作業実施、施設や道具の点検、転落防止のための対策などを徹底しましょう。また、こまめな休憩と水分補給、ゆとりを持った無理のない作業を心掛けましょう。



# 大豆かん水支援システムの活用

- ◎大豆が受ける乾燥ストレスの推計ができ、かん水が必要なタイミングが把握できます。ぜひ活用下さい。
- ◎URL とログイン方法〔パソコンでご利用ください（スマホ未対応のため）〕

- ・ URL : [https://www.agrilook-info.jp/yamagata\\_pref/](https://www.agrilook-info.jp/yamagata_pref/)
- ・ ユーザーID : kansuishiyou
- ・ パスワード : kansuishiyou123

